

公益社団法人 砥粒加工学会 北陸信越地区部会 報告

令和5年度 第3回 研究会を終えて

～福井県工業技術センター，産業技術総合研究所 北陸デジタルものづくりセンターにて
(福井県 福井市，坂井市)～

1. はじめに

去る12月1日(金)に、北陸信越地区部会企画として令和5年度 第3回 研究会を、福井県福井市にある福井県工業技術センターと、坂井市にある産業技術総合研究所 北陸デジタルものづくりセンターにおいて開催した。今回は、福井県の企業・大学における先端ものづくり・設計に関する技術講演を行なうとともに、公設試験研究施設の先端ものづくり関連研究設備を見学した。なお、砥粒加工学会北陸信越地区部会、日本設計工学会北陸支部、福井県工業技術センター、産業技術総合研究所 北陸デジタルものづくりセンターと共催で実施した。その概要を以下に報告する。



図1 地区部会長 畷田 道雄 氏



図2 アイテック株式会社 小泉 将治 氏



図3 福井大学 今 智彦 氏



図4 福井県工業技術センター 後藤 基浩 氏



図5 産業技術総合研究所 北陸デジタルものづくりセンター 所長 芦田 極 氏



図6 日本設計工学会北陸支部長 諏訪部 仁 氏

2. 講演会

畷田 道雄 地区部会長(金沢工業大学)の開会挨拶の後、福井県工業技術センターにて講演会が開催された。講演1では、アイテック株式会社 小泉 将治 氏より「機能性表面処理への取組と実用化例」と題して講演が行われた。様々な複合めっきや表面処理技術について説明とその応用事例の説明があった。講演2では、福井大学 今 智彦 氏より「色相解析を用いた潤滑油劣化診断法に関する研究」と題して講演が行われた。機械のメンテナンスとしての潤滑油の劣化診断法について、色相解析と潤滑油の様々な劣化状態・評価についての説明が行われた。

3. 各センターの概要紹介

見学会の前に、福井県工業技術センター 所長 後藤 基浩 氏より「福井県工業技術センターの概要」と題して、センターの概要等について説明いただいた。その後、産業技術総合研究所 北陸デジタルものづくりセンター 所長 芦田 極 氏より「産業技術総合研究所(産総研) 北陸デジタルものづくりセンターのご紹介」と題して、センターの概要を説明いただいた。

4. 各センターの見学会など

2班に分かれて、福井県工業技術センターと、産業技術総合研究所 北陸デジタルものづくりセンターを見学した。福井県工業技術センターでは、ふくいロボットテクニカル道場や、金属3Dプリンターなど、様々な設備を見学した。産業技術総合研究所 北陸デジタルものづくりセンターでは、2023年5月21日に開所された建屋にて、金属3Dプリンター、スマート繊維関連設備、モーションキャプチャーなど最先端設備を見学した。

見学会終了後、諏訪部 仁 日本設計工学会 北陸支部長(金沢工業大学)の開会挨拶で、研究会を終了した。

5. 技術交流会

場所をあわら温泉 越路に移し、技術交流会を実施した。研究会での話題の他、産官学で様々な情報交換を行った。

6. おわりに

今回の研究会では、西岡 岳 福井県幹事(福井工業大学)が中心となり福井県の運営委員の皆様にご準備いただいた。講演会・研究会に29名、技術交流会に18名参加いただき盛況であった。また、砥粒加工学会会員と設計工学会員の交流も行うことができた。次回は、3月28日(木)に、石川県にて令和6年度地区部会大会・第1回研究・見学会を開催する予定である。

(文責: 宮島敏郎)



図7 講演会・見学会の様子